

Title	目次
Sub Title	
Author	
Publisher	慶應義塾大学藝文学会
Publication year	2005
Jtitle	藝文研究 (The geibun-kenkyu : journal of arts and letters). Vol.88, (2005. 6)
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	
Genre	
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00072643-00880001--002

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

藝文研究

第八十八号

目次

- 1 伍子胥と范増——『太平記』卷二十八所引漢楚合戰譚をめぐって
山田尚子
- 24 日本漢籍の国外流出——明治前期の概観
佐藤道生
- 36 国語科教科書の中の「宮沢賢治」——「伝記教材」を視点として
葛西まり子
- 60 甘露寺縁起考
吉永壮介
-
- 117 彙報
- 140 2004年度藝文学会シンポジウム——文学における“遊び”
中国文学における“遊び”——李漁を中心に 岡 晴夫
中世英文学におけるコミック・リリーフ——『サー・ガウエインと
緑の騎士』のフットボールの場合 高宮利行
フランス文学という遊び 萩野安奈
- 153 失われた理想の姿——池莉小説の変遷と底流する喪失感 吉川龍生
- 166 『華語月刊』と東亜同文書院の中国語教育 松田かの子
- 177 マルグリット・ユルスナールにおける能の受容について 平松尚子
- 200 ポール・クロードルにおける「盲目」の概念
——能に登場する盲目の人物がクロードル劇に与えた影響 西野絢子
- 216 〈若きパルク〉新訳・註解の試みのためのメモ 高橋俊幸
- 237 パウル・ツェラーンとシュールレアリズム 山田多恵子
- 262 「真実」のn乗——『金髪のエックベルト』における差延 和泉雅人
- 280 新しい「白鳥の騎士」物語——中世後期ドイツ叙事詩
『ロレンゲル』をめぐって 會田素子
- 297 軽動詞構文の構文的意味——have a Vに関する分析的研究 谷みゆき
- 310 アルベニスの歌劇『マーリン』——序論 高宮利行